特許協力条約に基づく国際出願

	受理官庁記入欄	
国際出願番号		
	·	
国際出願日	*	
(受付印)		

W1910-01~02

願 出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処 理されることを請求する。 出願人又は代理人の偽類記号 山駅へ入は17浬人の貨類配号 (希望する場合、最大12字) 110401079WO1 第1欄 発明の名称 電極基板、薄膜トランジスタ、表示装置、及びその製造方法 この欄に記載した者は、発明者でもある。 第Ⅱ欄 出願人 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 電話番号: 株式会社 日立製作所 ファクシミリ番号: HITACHI, LTD. 〒101-8010 加入電信番号: 日本国東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 6, Kanda Surugadai 4-chome, Chiyoda-ku, **TOKYO 101-8010 JAPAN** 出願人登録番号: 000005108 国籍(国名):日本国 ^{住所(国名):}日本国 **JAPAN** JAPAN この欄に記載した者は、次の 追記欄に記載した指定国 すべての指定国 米国を除くすべての指定国 米国のみ 指定国についての出願人である: 第 III 欄 その他の出願人又は発明者 この棚に記載した者は 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載) 次に該当する: 安藤 正彦 出願人のみである。 ANDO Masahiko 〒350-0395 ✔ 出願人及び発明者である。 日本国埼玉県比企郡鳩山町赤沼2520番地 発明者のみである。 株式会社 日立製作所 基礎研究所内 じのものみ でめる。 *(ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)* C/O Advanced Research Laboratory, HITACHI, LTD. 2520, Akanuma, Hatoyama-machi, Hiki-gun, Saitama 350-0395 JAPAN 出願人登録番号: 国籍(国名):日本国 住所 (国名): 日本国 **JAPAN JAPAN** この欄に記載した者は、次の 追記機に記載した指定国 米国のみ すべての指定国 米国を除くすべての指定国 指定国についての出願人である: ✔ その他の出願人又は発明者が続葉に記載されている。 第IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名 ✔ 代理人 共通の代表者 次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する: 氏名(名称)及びあて名:(姓・名の類に配載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は郵便番号及び国名も記載) 電話番号: 03-4235-2491 7509 弁理士 作田 康夫 SAKUTA Yasuo, Patent Attorney(Reg. No. 7509) ファクシミリ番号: 〒100-8220 日本国東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 03-3214-3116 株式会社日立製作所内 加入額信番号: C/O HITACHI, LTD. 6-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku, 代理人登録番号: **TOKYO 100-8220 JAPAN** 100075096 通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上配枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

様式PCT/RO/101 (第1用紙) (2004年1月版)

2	
	_
_	F

第 III 欄の続き その他の出願人又は発明者			
この続葉を使用しないときん	は、この用紙を願書に含めないこと。		
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に配載:法人は公式の完全な名称を記載	は;あて名は郵便番号及び国名も記載)	この欄に記載した者は 次に該当する:	
足立 昌哉		出願人のみである。	
ADACHI Masaya	·	map(0) 0 C 0 V.	
T319-1292		☑ 出願人及び発明者である。	
日本国茨城県日立市大みか町七丁目1番1号		THE TOTAL TO	
株式会社 日立製作所 日立研究所内		発明者のみである。 <i>(ここにし印を付したときは、</i>	
C/O Hitachi Research Laboratory, HITACHI, L		以下に記入しないこと)	
1-1, Omika-cho 7-chome, Hitachi-shi, IBARAk	(1319-1292 JAPAN	出願人登録番号:	
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	^{住所(国名):} 日本国 JAPAN		
この概に記載した者は、次の 指定国についての出願人である: すべての指定国 米国	を除くすべての指定国 🗸 米国のみ	追記欄に配載した指定国	
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に配載:法人は公式の完全な名称を記	哉;あて名は鄭便番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は 次に該当する:	
佐々木 洋		出願人のみである。	
SASAKI Hiroshi	•	Land Cook Cooks	
〒319-1292		✓ 出願人及び発明者である。	
日本国茨城県日立市大みか町七丁目1番1号		発明者のみである。	
株式会社 日立製作所 日立研究所内		(ここにレ印を付したときは、	
C/O Hitachi Research Laboratory, HITACHI,		以下に記入しないこと)	
1-1, Omika-cho 7-chome, Hitachi-shi, IBARA	KI 319-1292 JAPAN	出願人登録番号:	
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	^{住所(国名):} 日本国 JAPAN	l	
この欄に記載した者は、次の すべての指定国 米	■を除くすべての指定国 ✓ 米国のみ	追記欄に記載した指定国	
指定国についての出願人である: 氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を配	載:あて名は郵便番号及び国名も記載)	この概に記載した者は	
若木 政利		次に該当する:	
WAKAGI Masatoshi		出願人のみである。	
〒319-1292		✓ 出願人及び発明者である。	
日本国茨城県日立市大みか町七丁目1番1号	,		
株式会社 日立製作所 日立研究所内		発明者のみである。 <i>(ここにレ印を付したときは</i> 、	
C/O Hitachi Research Laboratory, HITACHI,		以下に記入しないこと)	
1-1, Omika-cho 7-chome, Hitachi-shi, IBARA	KI 319-1292 JAPAN	出願人登録番号:	
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	住所 (国名): 日本国 JAPAN	V	
この欄に記載した者は、次の すべての指定国 米	国を除くすべての指定国 🗸 米国のみ	追記棚に記載した指定国	
指定国についての出願人である: 氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載:法人は公式の完全な名称を見	記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は 次に該当する:	
		出願人のみである。	
		出願人及び発明者である。	
		発明者のみである。	
		(ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと)	
		出願人登録番号:	
国籍 (国名):	住所 (国名):		
この棚に配載した者は、次の おっての指定国 メ	大国を除くすべての指定国 米国のみ	追記欄に記載した指定国	
指定国についての出願人である:			
II I I I I I I I I I I I I I I I I I I			

追記欄 この追記欄を使用しないときは、この用紙を願むに含めないこと。

1. 全ての情報を該当する欄の中に配載できないとき。

この場合は、「第…欄の続き」(懶番号を表示する)と表示し、記載できない欄の指示と同じ方法で情報を記載する : 特に、

- (1)出願人又は発明者として3人以上いる場合で、「競薬」を使用できないとき。
 - この場合は、「第皿欄の続き」と表示し、第皿棚で求められている同じ 情報を、それぞれの者について記載する。
- (ii) 第1欄または第0欄の枠の中で、「追配欄に配載した指定国」にレ印を付しているとき。

この場合は、「第 I 欄の続き」、「第 II 欄の続き」又は「第 II 欄及び第 II 欄の続き」と記載し、該当する出顧人の氏名(名称)を表示し、それぞれの氏名(名称)の次にその者が出願人となる指定国(広域特許の場合は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ヨーロッパ特許・OAP I 特許)を記載する。

- (III) 第 I 欄又は第 II 欄の枠の中で、発明者又は発明者及び出願人である者が、全ての指定国のための又は米国のための発明者ではないとき。
 - この場合は、「第Ⅱ欄の続き」、「第Ⅲ棚の続き」又は「第Ⅲ棚及び第Ⅲ 棚の続き」と記載し、該当する発明者の氏名を表示し、その者が発明者 である指定国(広域特許の場合は、ARIPO特許・ユーラシア特許・ ヨーロッパ特許・OAPI特許)を記載する。
- (iv) 第IV欄に示す代理人以外に代理人がいるとき。

この場合は、「第IV欄の続き」と表示し、第IV欄で求められている同じ 情報を、それぞれの代理人について記載する。

- (v) 第 VI 欄の枠の中で、優先権を主張する先の出願が 4件以上あるとき。 この場合は、「第 VI 欄の続き」と表示し、第 VI 欄で求められているもの と同じ情報を、それぞれの先の出願について記載する。
- 2. 国際出願が、特定の指定国において「追加特許」、「追加証」、「追加発明者証」 又は「追加爽用証」の出願として取り扱われることを希望する旨の表示を出願人 が意図するとき。
- この場合は、それぞれの指定国名又は2文字の国コードを記載し、かつ「追加 特許」、「追加証」、「追加発明者証」又は「追加実用証」、並びに原出願、原特許又 はその他原付与の番号及び原特許又はその他原付与の登録日又は原出願の出願日 を表示する(規則4. 11 (a) (世) 及び49の2.1 (a) 又は (b))。
- 3. 国際出願が、米国において先の出願の「継続出願」又は「一部継続出願」と して取り扱われることを希望する旨の表示を出願人が意図するとき。
- この場合、「米国」又は「US」と記載し、かつ「雑読出願」又は「一部継続出願」並びに原出願の番号及び出願日を表示する(規則4.11(a)(iv)及び49の2.1(d))。

【第Ⅳ欄の続き】

10031 弁理士 井上 学

INOUE Manabu, Patent Attorney

(Reg. No. 10031)

〒100-8220

日本国東京都千代田区丸の内一丁目6番1号

株式会社日立製作所内

C/O HITACHI, LTD.

6-1, Marunouchi 1-chome, Chiyoda-ku,

TOKYO 100-8220 JAPAN

電話番号 03-4235-2491

ファクシミリ番号 03-3214-3116

第V欄 国の指定	第Ⅴ欄 国の指定				
この願書を用いてされた国際出願は、規則4.9(a)に基づき、国際出願日に拘束される全ての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。 しかしながら、以下の国については指定をせず、その国の国内保護を求めない。 □ DE ドイツについては指定をしない					
□ KR 韓国については指定をしない □ RU ロシアについては指定をしない (上記のチェック欄は、それらの国々の国内法令に基づき、国際出願が主張する優先権主張の基礎となる先の国内出願の効果が消滅することを避け					
ることを目的に、当該国 らの国及びそのような制	国の指定を除外するときに使 別度を有する国が持つ国内社	見用することができる。しかし、い 11分割を表現に関しては、第V欄	ったん除外した指定は、そ の備考を参照。)	れを変更することはできない。これ	
第 VI 欄 優先権主	張				
以下の先の出願に基づく					
先の出願日	先の出願番号		先の出願		
(日. 月. 年)		国内出願: パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願:*広域官庁名	国際出願:受理官庁名	
04.09.2003	特願2003-312079	日本国 JAPAN			
(2)					
(3)			·		
	張(先の出願)が追記欄に				
	ノ、 <i>本国際出願の受理官庁に対し</i> 1特許庁の長官)に対して請求す		下のものについて、出願書類の)認証謄本を作成し国際事務局へ送付する	
✓ すべて 優先権(1) 優先権(2) 優先権(3) その他は追記欄参照 *先の出願がARIPO出願である場合には、当該先の出願を行った工業所有権の保護のためのパリ条約同盟国若しくは世界貿易機関の加盟国の少なくとも1ヶ国を 表示しなければならない(規則4.10(b)(ii)):					
第 VII 欄 国際調	查機 関				
国際調査機関(記載。)	(ISA) の選択(2以上の国際調査機関が国際調査を	と実施することが可能な場合	かずれかを選択し二文字コードを	
ISA/JP 先の調査結果の利用請求: 当該調査の照会(先の調査が、国際調査機関によって既に実施又は請求されている場合) 出願日(日. 月. 年) 出願番号 国名(又は広域官庁名)					
第 VIII 欄 申立で					
この出願は以下の申っ	立てを含む。 <i>(下配の該当</i>	する欄をチェックし、右にそれぞれ	hの申立て数を記載)	申立て数	
第 VIII 欄(i) 発明者の特定は	こ関する申立て		:	
第 VIII 欄(ii) 出願し及び特許を与えられる国際出願日における 出願人の資格に関する申立て					
第 VIII 欄(i		た権を主張する国際出願 こ関する申立て	頁日における	:	
第 VIII 欄(i	発明者である。 v)(米国を指定	ョの申立て 国とする 場合)		:	
第 VIII 欄(c	が 不利にならない 立て	ハ開示又は新規性喪失の	D例外に関する申	:	

第IX欄 照合欄:出願の言語	
この国際出願は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数 願書(申立てを含む)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	この国際出願には、以下にチェックしたものが添付されている。 数 1. ✓ 手数料計算用紙
明細な(配列表または配列表に関連 するテーブルを除く)… 34枚	★ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した母面1
請求の範囲・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 枚	国際事務局の口座への振込を証明する背面
要約督1 枚	2. 個別の委任状の原本
│ 図面 19枚	3. 包括委任状の原本
小計 62枚	4. 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号)
配列表 枚	5. 記名押印(署名)の欠落についての説明書
配列表に関連するテーブル 枚 (いずれも、紙形式での出願の場合はその枚数 コンピュータ館み取り可能な形式の有無を問わない。	6. 優先権督類(上記第VI欄の()の番号を記載する):
<i>下配(○参照</i>) 合計 62枚	7. 国際出願の翻訳文(翻訳に使用した言語名を記載する):
(b) コンピュータ競み取り可能な形式のみの	8. 寄託した微生物又は他の生物材料に関する脅面
(実施細則第 801 号(a)(i)) (i) 配列表	9. コンピュータ読み取り可能な配列表 (媒体の種類と枚数も表示する)
(ii) <u> </u>	(i) 規則 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための写し (国際出願の一部を構成しない)
(C) コンピュータ読み取り可能な形式と同一の (実施細則第 801 号(a)(ii))	(ii) (左右の)(は)なは(C)のにレ印を付した場合のみ) (iii) (iiii) (iiiii) (iiiii) (iiiii) (iiiii) (iiiii) (iiiiii) (iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii
(i) 配列表	10 コンピュータ読み取り可能な配列表に関連するテーブル
(ii)	(媒体の種類と枚数も表示する) 実施細則第802号bの4に基づき提出する国際調査のための写し (国際出願の一部を構成しない)
と枚数 配列表 配列表	(ii) 実施細則第 802 号もの 4 に基づを提出する国際調査のための写しを含む追加的写し
配列表に関連するテーブル	(jii) 国際調査のための写しの同一性、又は左欄に記載した配列表に関連したテー : ブルを含む写しの同一性についての陳述哲を添付
G追加的写しは右欄9. (ii)または 10(ii)に配載)	11. その他(母類名を具体的に記載):
要約書とともに提示する図面: 第1図	本国際出願の言語:日本語
第X欄 出願人、代理人又は共通の代 各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。	表者の記名押印
作田康夫	井上 学
1 国際中間として相山された北野の中央の東西で	受理官庁記入欄 2. 図面
1. 国際出願として提出された砂類の実際の受理の日	
3. 国際出願として提出された發類を補完する脅面又は「 その後期間内に受理されたものの実際の受理の日(!	図面であって
4. 特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補完の	朝間内の受理の日
5. 出願人により特定された 国際調査機関 ISA/JP	6: 調査手数料未払いにつき、国際調査機関に 調査用写しを送付していない。
記録原本の受理の日:	—— 国際事務局配入欄 ————————————————————————————————————
郷プログエノロの / 1 の 1 (無数円紙) (200 1 た・ロ	